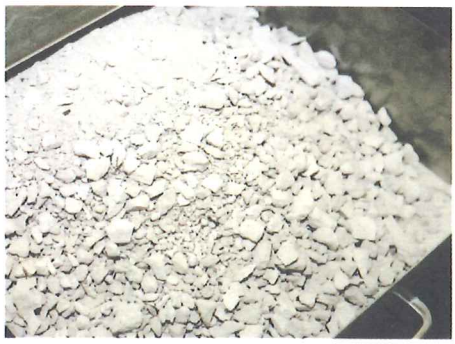
ジメジメは、もうイヤだ。

BUILD
ビルド工業株式会社

高耐炭酸化ALCパネルを再利用して、
快適な室内を保つ。

床下調湿剤



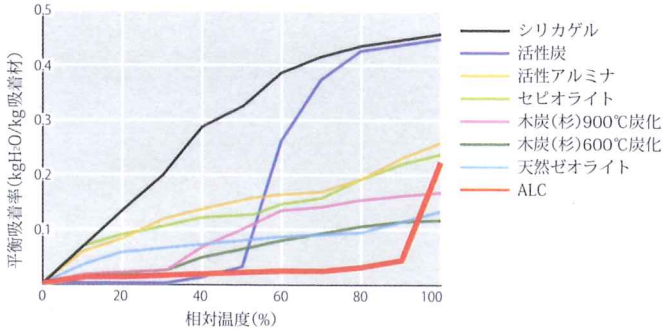
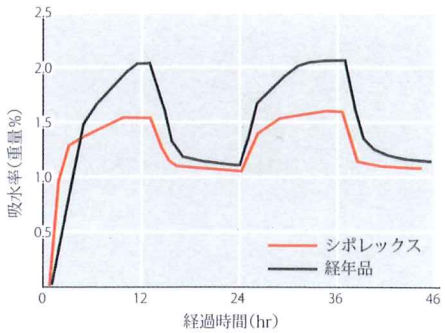
床下に5センチ散布するだけで湿気をなくし、快適な住空間を実現

従来から建築物床下の腐食を防止したり、生活の快適化を図るために特に適した湿度環境を提供する試みが行われてきたが、これには住宅において、高湿度、低湿度により建物の床まわりの材料が腐朽菌や白蟻により被害を受けて建物の寿命を短くしたり、住人に不愉快な環境をもたらすという問題がある。
特に木造建築の床まわりについては、過乾燥による木材のヒビ割れや多湿による膨張等により建物に狂いを生じたりする不都合が生じるので厳重な湿度管理が必要なのであるが現在のところ手軽に行える対応策が無いのが現状である。

※これまでに生石灰、塩化カルシウムやシリカゲル、塩化マグネシウム等の吸湿性に優れた化合物を通気性の良い容器に入れたものが提供されているが、これらの吸湿剤には除湿効果は認められるが、強い潮解性を有するので泥状化あるいは水溶化して逆効果という問題がある。

高い調湿機能

本調湿剤：ALC37mm　住友シポレックススーパーボード廃材再利用品

本品（調湿剤を略す）は水蒸気養生気泡コンクリート（ALC製品）を破砕したALC粉体であって、5～20Φmmに選別し、鉄筋を分離した。ALCの成分や性能および有機物質を含まないという特徴から、木造新築建物に仕様の端材を所定の大きさに破砕・分級した上で、調湿材などの原料や製品として使用する事を目的とする。
また、床下の気積とその湿度に対応して、適量分を散布することで床下が高湿度の雰囲気では、湿分を速やかに吸収し、低湿度の雰囲気では湿分を放出する機能を有するものである。

〈特　徴〉
本品は超多孔性硅酸物質の呼吸機能を利用し、この呼吸性物は、高湿度条件下で用いることにより、まず湿気調整部の超多孔吸着材が湿気を素早く吸収し、その湿気を多量にかつ大部分貯蔵し得るので、湿気を速やかにかつ長時間低下することができる。逆に乾燥状態においては、超多孔質吸湿剤に貯留（内臓）された湿気が速やかに放出される。したがって、本品は湿度の度合あるいは、時間の長短にかかわらず、極めて有効かつ可逆的に湿度合の調整機能を発揮することが可能である。このように本品は従来までの唯単に調湿剤として多孔質吸着剤を用いた提案等とは全く異なるものなのである。